

常任委員会の審査概要

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。12月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

総務委員会

議案 11 件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案 11 件です。

議案第 78 号 蓮田市行政組織条例の一部を改正する条例では、「総務部が分掌する電算システムに関する事項を情報化の推進に関する事項と表記を改め、総合政策部に移管することだが、この場合、蓮田市DX推進計画の最高情報責任者は副市長で変わらず、副最高情報責任者は、総務部長から総合政策部長に変わるということか」との質疑に対し、「そのように考えていますが、ご指摘の件については、蓮田市DX推進計画の改定の中で対応する予定です」との答弁があった。

議案第 84 号 令和 5 年度蓮田市一般会計補正予算（第

5 号）の分割付託事項では、庶務課の関係で「庁舎維持管理事業の工事請負費として市庁舎トイレ洋式便器化改修工事の費用が計上されているが、改修箇所はどこか」との質疑に対し、「庁舎 1 階北側の女性用を 2 箇所、男性用を 1 箇所、2 階北側の女性用を 2 箇所、男性用を 1 箇所、3 階南側の女性用を 1 箇所の合計 7 箇所です」との答弁があった。

採決の結果、議案第 78 号、議案第 84 号の分割付託事項、議案第 92 号及び議案第 94 号から議案第 99 号までについては総員をもって、議案第 90 号及び議案第 91 号については賛成多数をもって可決すべきものと決した。

民生文教委員会

議案 9 件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案 9 件です。

議案第 81 号 蓮田市立学童保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例では、「蓮田南学童保育所の定員を増やすことによって、待機児童の見通しはどうか」との質疑に対し、「蓮田南小学校区の待機児童数は、11 月 1 日時点で 31 人です。今回、定員を 25 人増やしますが、待機児童は若干残ることになります」との答弁があった。

議案第 83 号 蓮田市営駐車場設置及び管理条例では、「中央公民館利用者の中には、サークル活動の会費より駐車料金が高くなってしまうと、サークル活動を控えなければならない方も出てくるかと思うが、中央公民館利

用者に対して駐車料金を無料にする考えはあるか」との質疑に対し、「現在整備中の駐車場は、今は中央公民館の駐車場として使用していますが、整備完了後は市営駐車場として供用開始するものです。第 5 次総合振興計画で主要な事業の一つとして収益確保の検討や、初期投資及び施設維持については市への負担を減らすことが求められていることから、使用料を全部免除するのではなく、一部免除を検討しています」との答弁があった。

採決の結果、議案第 79 号及び議案第 83 号は賛成多数をもって、議案第 80 号から議案第 82 号まで及び議案第 84 号の分割付託事項から議案第 87 号までは総員をもって、可決すべきものと決した。

建設経済委員会

議案 3 件を可決、請願 2 件のうち 1 件は採択、1 件は不採択

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案 3 件と請願 2 件です。

議案第 84 号 令和 5 年度蓮田市一般会計補正予算（第 5 号）の分割付託事項では、みどり環境課の関係で、「公園整備事業の工事請負費、堂山公園トイレ新築工事について、入札が 2 回不調となり、再度発注するために今回予算計上することだが、何か工事の内容等で変更になったことはあるのか」との質疑に対し、「単価の入替え、積算経費等の見直しや、仮設工事を変えるなどを行いましたが、建物等の設計の内容は変更していません」との答弁があった。

請願第 1 号 市道 15 号線 駒崎地内 U 字溝（通学路の安全確保）に関する請願については、委員から「請願書には、U 字溝整備と縁石等の設置ということが書かれて

いるが、要望する内容として、縁石の設置も必要だと考えているのか」との紹介議員への質疑に対し、「危険な車道を歩いているという現状を、早期に改善するため、まずは、片側だけでも U 字溝の整備を進めていただきたいと思います。U 字溝の整備により、歩道部分を確保することができ、通学時の最低限の安全確保ができると考えています」との説明があった。

採決の結果、議案第 84 号の分割付託事項、議案第 88 号及び議案第 89 号については総員をもって可決すべきもの、請願第 1 号は総員をもって採択すべきものと決した。

また、請願第 2 号は、採決に当たり 1 名が退席した後、賛成少数で不採択とすべきものと決した。

編集後記



龍の新年は思いもよらない震災と事故で始まりまし。だからこそ、2024 年はコロナも含め多くの災いを断つ（辰）、新たな出発の一年としたいと思います。

ことわざでは、龍と雲は相性の良いものとして括られることが多いようですが、市民の皆様が「龍の心意気で、大きな雲となって」市政を見つめ、参画・意見していただければ本当に嬉しく思います。市議会だよりなどを通じて議員が多くなれたと声を思いを交換し、一緒に「市民が誇れる蓮田」を創っていったらと初願いしました。（武藤）

編集委員会



後列左より 武藤康史委員 木佐木照男委員 山田孝夫委員
前列左より 諸根善昭委員 勝浦敦委員長 秦邦雄副委員長 豊嶋遥委員